

はじめに
ダイジェスト財務・非財務
ハイライト価値創造の歴史
価値創造プロセス社長メッセージ
CFOメッセージ中期経営計画の進捗
特集

マテリアリティ

コーポレート
ガバナンス安全・サービス
人づくり地域を元気に
ステークホルダーとの対話

環境

セグメント情報
財務情報会社概要
投資家情報

価値創造プロセス

～「あるべき姿」の実現に向けた道のり～

拠点地域の戦略的まちづくりを通して沿線人口を増やす
～住みたい・働きたい・訪れたい九州をつくる～

JR九州グループの強み

財務資本

- キャッシュフローの安定的な創出
- 高い財務健全性

営業キャッシュフロー 信用格付
604億円 AA-(R&I)

製造資本

- 九州全域に有する鉄道資産（駅、駅周辺施設）

駅数 658駅 商業施設を有する駅数 68駅 営業キロ 2,273km

知的資本／人的資本／社会・関係資本

- 安全をつくり、サービスを高める社風
- 学ぶ風土、挑戦する気風
- 従業員のひらめきや気づきを経営に活かす取り組み
- 地域からの応援

従業員数 17,450人 経営陣と社員の意見交換会開催数 24回/年 お客さま懇談会開催数 20回/年

自然資本

- 九州の豊かな自然、食、文化、歴史

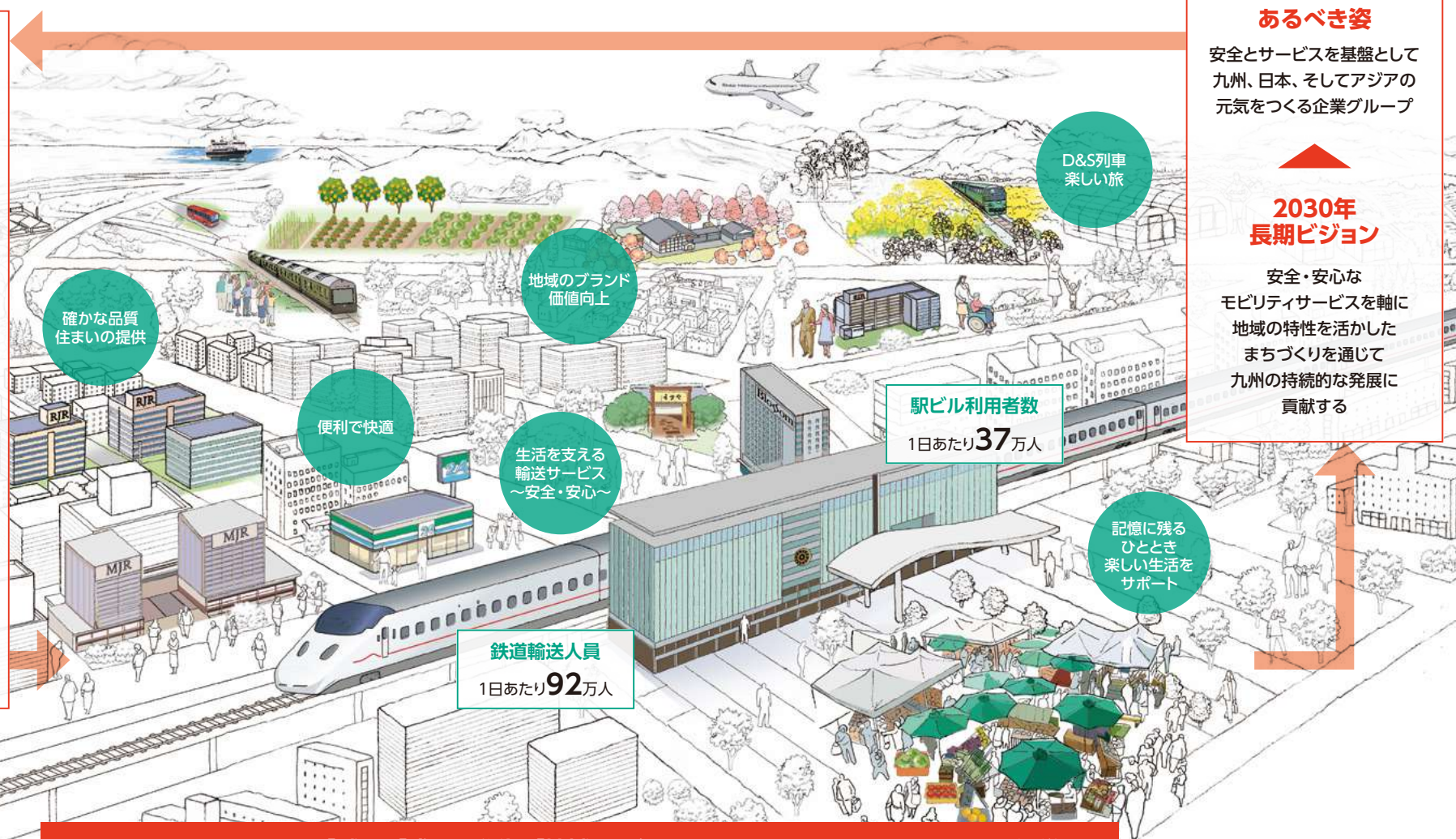
世界遺産登録数（九州・沖縄） 5件 温泉「総湧出量」ランキング 1位 大分県※
※[平成30年度 温泉利用状況]より

あるべき姿

安全とサービスを基盤として九州、日本、そしてアジアの元氣をつくる企業グループ

2030年
長期ビジョン

安全・安心なモビリティサービスを軸に地域の特性を活かしたまちづくりを通じて九州の持続的な発展に貢献する



JR九州グループのおこない「誠実」「成長と進化」「地域を元気に」を通して事業を運営 = ESG経営

脅威

●人口減少 ●少子高齢化 ●自然災害の頻発・激甚化

社会構造の
変化

●都市部における人口増加 ●インバウンド需要 ●都市機能の向上

機会